

2023年10月2日

“消齡化”社会ってなんだ!?年齢に関係なく価値観でつながる時代を生きる
10月15日(日)開催 - 博報堂生活総研 著
「消齡化社会 年齢による違いが消えていく!
生き方、社会、ビジネスの未来予測」刊行記念トークイベント

株式会社博報堂のシンクタンク、博報堂生活総合研究所（以下、生活総研）による書籍『消齡化社会 年齢による違いが消えていく!』の発売を記念して、生活者の年齢による意識や好み、価値観の違いが小さくなる現象「消齡化」をテーマに、トークイベント「“消齡化”社会ってなんだ!?年齢に関係なく価値観でつながる時代を生きる」を2023年10月15日(日)に本屋 B&B にて開催しますのでお知らせいたします。



本書では、30年におよぶ長期時系列調査「生活定点」の膨大なデータから発見した、年齢による意識や好み・価値観などの違いが小さくなる現象「消齡化」についてご紹介。消齡化の背景の分析や、この先の日本で起きそうな未来の変化仮説などを提示しています。「消齡化」という視点からこれからの社会、ビジネス、生活者を考えるヒントが満載の書籍です。

今回のトークイベントでは、書籍の紹介のほか、ゲストに哲学の分野で広い知見を持つ谷川嘉浩さん、司会に本屋 B&B の運営、ラジオパーソナリティなどを務める原カントくんを迎え、「消齡化ってなに?」「消齡化とどう向き合ったらいいの?」などの Q&A をもとに、対話形式で「消齡化」をひも解いていきます。

生活総研のアプローチに触れる機会となりますようトークイベントのご参加を心よりお待ちしております。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 山田・三矢 koho.mail@hakuhodo.co.jp TEL:03-6441-6161

■トークイベント概要

「“消齡化”社会ってなんだ!?年齢に関係なく価値観でつながる時代を生きる」

日 時：2023年10月15日(日) 19:00~21:00 (18:30 オンライン開場)

方 法：来店もしくはオンライン

場 所：本屋 B&B (世田谷区代田 2-36-15 BONUS TRACK 2F)

費 用：①来店 (1ドリンク付き) 2,750円 (税込) ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

②配信 1,650円 (税込)

③配信+サインあり書籍 2,618円 (税込) ※イベント後発送

④配信+通常書籍 2,618円 (税込) ※イベント後発送

来店定員：50名

申し込み：<https://bb231015a.peatix.com/>

主 催：博報堂

【登壇者】



谷川 嘉浩 氏

京都市在住の哲学者。1990年生まれ。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。博士(人間・環境学)。現在、京都市立芸術大学美術学部デザイン科デザインB専攻講師。『信仰と想像力の哲学』(勁草書房)『スマホ時代の哲学』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)『ネガティブ・ケイパビリティで生きる』(さくら舎)など著書多数。翻訳に、シェリル・ミサック『真理・政治・道徳』(名古屋大学出版会)、マーティン・ハマーズリー『質的社会調査のジレンマ』(勁草書房)がある。

ひらけ、みらい。



生活総研

博報堂生活総合研究所

博報堂の企業哲学「生活者発想」を具現化するために1981年に設立されたシンクタンク。人間を、単なる消費者としてではなく「生活する主体」という意味で捉え、その意識と行動を研究している。1992年から続

く長期時系列調査「生活定点」のデータをもとに「消齡化社会」を提唱。近年では、デジタル空間上のビッグデータをエスノグラフィ(生活現場の観察やインタビューを伴う調査手法)の視点で分析する「デジノグラフィ」も推進中。

<https://seikatsusoken.jp/>

▼最新の消齡化研究を紹介する特設サイト「消齡化 lab.」

<https://seikatsusoken.jp/shoreikalab/>

▼長期時系列調査「生活定点」

<https://seikatsusoken.jp/teiten/>

■書籍「消齡化社会 年齢による違いが消えていく！生き方、社会、ビジネスの未来予測」について



著者：博報堂生活総合研究所

仕様：新書判 224 ページ

定価：880 円（税別）

発行：集英社インターナショナル

発売日：2023 年 8 月 7 日

Amazon リンク：<https://www.amazon.co.jp/dp/4797681292>

生活総研による 30 年におよぶ長期時系列調査「生活定点」の膨大なデータの中から発見した、年齢にとらわれずに新しいことに挑戦する、また自分らしさを追求するなど、年齢による意識や好み・価値観などの違いが小さくなる現象「消齡化」。消齡化の背景や、この先日本で起きそうな変化の仮説などの研究内容のほか、各界の有識者への特別インタビューを収録。「消齡化」の視点から、すぐに活用できる新たな発想方法のヒントもご紹介しています。

発売リリース：<https://www.hakuhodo.co.jp/news/info/105349/>